

第 113 回日本養豚学会大会次第

開催期日：令和 2 年 11 月 5 日（木）

会場：リモート開催

大会委員長：岩手県農業研究センター畜産研究所長 菊池伸也

大会参加費：会員 2,000 円，非会員 2,500 円，学生無料（電子版要旨集込）

開催要領：

9：20	開会・挨拶
9：40～11：20	研究発表
11：20～11：30	休憩
11：30～12：00	総会報告
12：00～13：00	昼食
13：00～15：50	公開シンポジウム 「AI, IoT など最新機器を活用した養豚経営」
15：50～16：00	休憩
16：00～17：00	第 50 回日本養豚学会賞 第 14 回養豚功労賞，技術賞，奨励賞授与式 受賞挨拶・講演
17：00	閉会・挨拶

参加の手続きにつきましては，第 113 回大会専用のホームページを開設して「参加者登録」などの受付を行う予定です。詳細が決まり次第，日本養豚学会ホームページに掲載いたします。

理事会，編集委員会につきましては，別途日程調整をおこない，リモートで開催する予定です。こちらについては決まり次第ご連絡いたします。

第 113 回日本養豚学会大会プログラム

研究発表 1 題 講演 12 分
討論 3 分

11 月 5 日

9:20 開会・挨拶

岩手県農業研究センター畜産研究所長 菊池伸也大会委員長
祐森誠司 会長

9:40 一般研究発表

- (9:40) 欧州スペインにおける農場規模での母豚繁殖成績の違い……………
○平松 萌¹・Carlos Piñeiro²・瀬瀬雄三¹
(¹ 明治大学農学部, ² 欧州 PigCHAMP)
- (10:00) 産次ごとの母豚分娩日齢のばらつきと分娩日齢での繁殖成績の比較…
○若月雅博¹・Carlos Piñeiro²・瀬瀬雄三¹
(¹ 明治大学農学部, ² 欧州 PigCHAMP)
- (10:20) 香味の強い食品残さの給与が肥育豚の嗜好性に及ぼす影響……………
○鈴木香佑¹・高橋 慶²・黒岩美花子¹・大野夏澄¹・懸田美里¹
村山 巧¹・堤 洋樹¹・丹羽美次¹・佐伯真魚¹
(¹ 日大生物資源, ² (有) 環境テクシス)
- (10:40) 肥育後期における大麦糠 10%と茶粕 2%の配合給与が
豚肉の官能特性に及ぼす影響……………
○脇屋裕一郎¹・本山左和子¹・河原弘文¹・井村光佑¹・笹木 俊²・
井上寛暁³・大森英之³・渡邊源哉³・佐々木啓介³
(¹ 佐賀県畜試, ² 栃木畜酪研 (現畜産振興課), ³ 農研機構畜産部門)
- (11:00) 気象データベースと豚舎記録における温湿度の比較……………
○岡村俊宏¹・石井和雄¹・西尾元秀¹・佐藤正寛²
(¹ 農研機構畜産部門, ² 東北大院農)

11:20~11:30 休憩

11:30~12:00 総会報告

12:00~13:00 昼食

13:00～15:50 公開シンポジウム

「AI, IoT など最新機器を活用した養豚経営」

1. 日本向け豚舎洗浄ロボットの開発 – 洗浄ロボット活用による働き方改革 –
株式会社中嶋製作所 遠藤祐治
2. 非接触バイタルセンサーによる家畜の健康管理 – IoT を駆使した畜産向けソリューション –
エーディイーテクノロジー株式会社 竹之内常晴
3. 成長の見える化と肥育の効率化に向けた、高精度 AI 画像体重推計システムの開発 – IoT + AI で育てるハカリヘー –
株式会社田中衡機工業所 小柳友治
4. 豚精液データ + 農場データで繁殖評価 – iSperm アイスパームと Porker 連携で変わる養豚繁殖 –
株式会社ピィアイシィ・バイオ 小倉孝宏
株式会社 Eco-Pork 荒深慎介

総合討論

15:50～16:00 休憩

16:00～17:00 第 50 回日本養豚学会賞
第 14 回養豚功労賞, 技術賞, 奨励賞授与式
受賞挨拶・講演

17:00 閉会・挨拶 (副会長)